



やまが

【学校教育目標】

一人で歩める 共に歩める

R3.5.17 NO. 2

令和3年生徒会スローガン

きょうぞんきょうえい

共存協笑

～今できることを全力で～

延期になっていた生徒総会が5月14日に開催されました。
感染予防の観点から、今年も放送での生徒総会となりました。



これまでの経験の中で、スローガンが2つ提案されたことは初めてでしたが、上記のスローガンに決まりました。「現在、コロナウイルスの影響により、様々な面で制限がかかっています。その中でも『できないこと』ではなく、『できること』を探し、ともに協力し合うことで楽しく、笑顔あふれる四中をつかっていきたい」というこのスローガンの設定理由は、個人的にも非常に共感できる思いです。

校長も講評の中で触れたように、できないことを嘆くより、できることに喜びを見出そうという姿勢はとても大切だと考えます。そのような姿勢で今後様々な活動に取り組むことは、異なる考えの相手を尊重し、協働して様々な課題に取り組もうとする姿に現れると思いますし、生徒のみなさん一人一人の笑顔あふれる学校づくりの土台になると思います。お互いにできないことや改善が必要なところを認めながらも、できることに目を向け、苦手なことにも協力して挑戦していく生徒会であってほしい、と思います。

事前の学級討議でも多くの意見が出され、総会当日の意見発表でも、沢山の生徒が放送室の前に列をなし、順次発表してくれました。生徒一人一人が生徒会をつくりあげるのだ、という生徒のみなさんの意識の高さをうれしく思いました。ありがとうございます。また、この日のために、自分の時間を削って休み時間や放課後に準備をしてくれた執行部のみなさん、ありがとうございました。

